

6 S-E/AN-E(2.8～5.6kW)シリーズ室内機

エアフィルターの取外要領



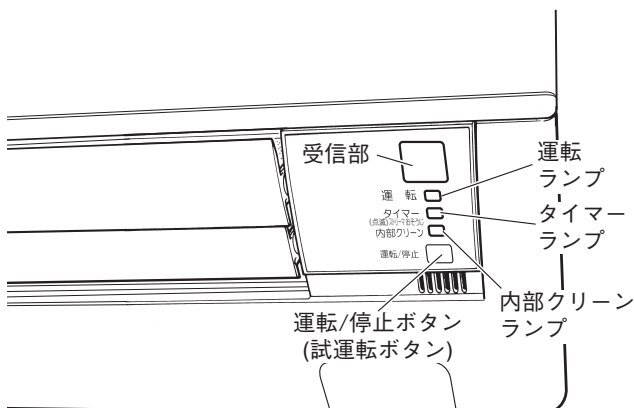
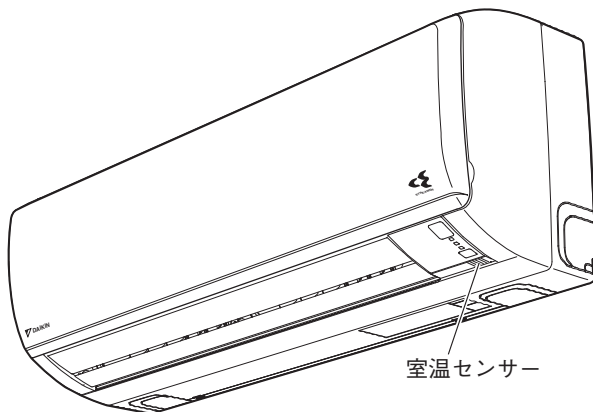
警告

分解作業を行うときは、総ての電源を遮断後、10分以上経過した後に行ってください。

作業手順

ポイント

1. 外観上の特長



警告

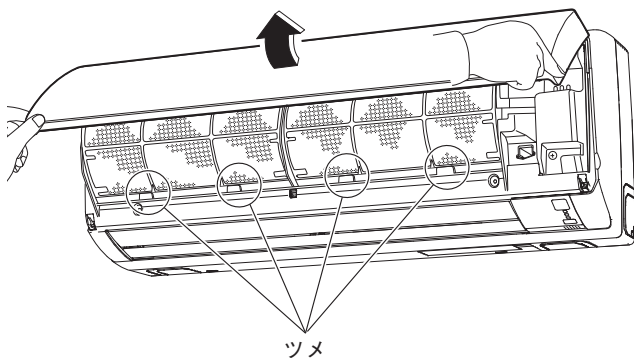
危険 感電注意
本製品の電気回路には、サーミスタ部を含めすべて電源電圧がかかっています。

★リモコンからの信号を受けると、受信音と同時に運転ランプが点滅し、受信を確認。

★運転/停止ボタンを5秒以上押し続けると約15分間の強制冷房運転を行います。

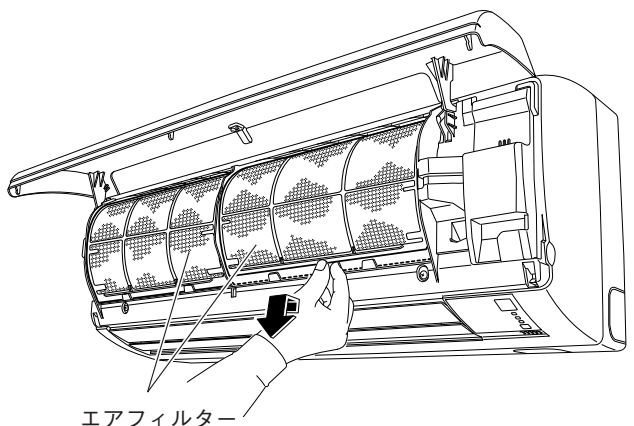
2. エアフィルターを外す

①本体左右の
パネル突起部に指をかけ
前面パネルが
止まる位置まで開けます。



②エアフィルター中央の
ツマミを少し上へ
押上げます。

③エアフィルターを
下方向へ引出します。



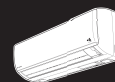
取付時の注意事項

★エアフィルターは左右の区別がありません。

★取付はガイドにそって挿入すれば簡単にセットできます。

★取付後、[FRONT]の表示を表側にして差込みます。

★取付時、ツメ(下2カ所)は必ず差込みます。



光触媒集塵・脱臭フィルターの取外要領



警告

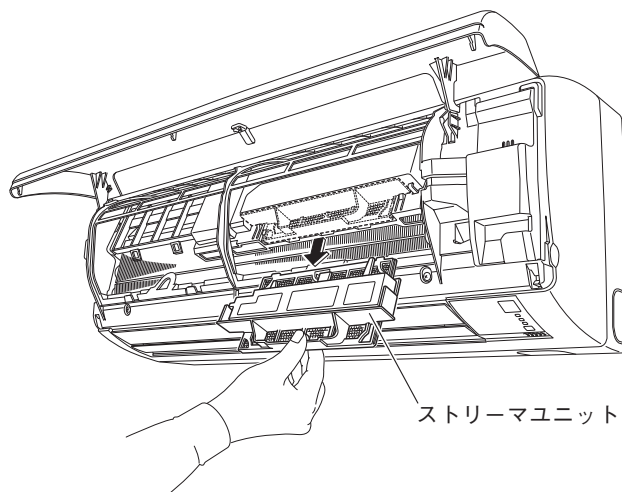
分解作業を行うときは、総ての電源を遮断後、10分以上経過した後に行ってください。

作業手順

ポイント

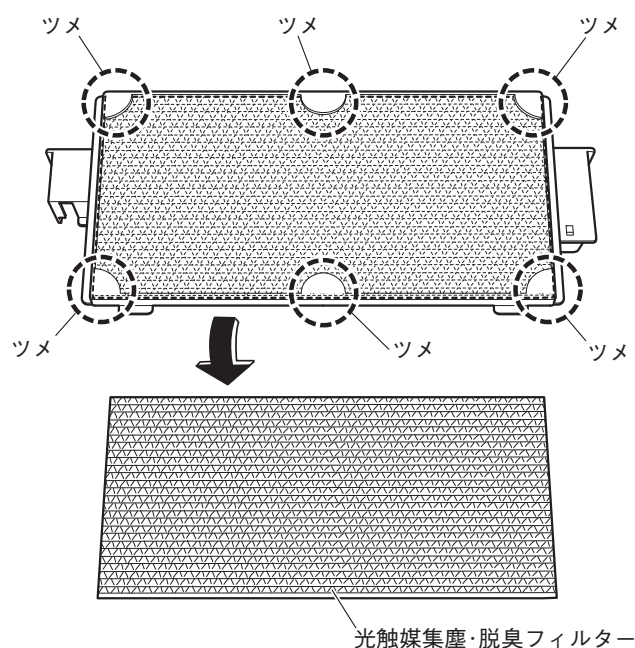
1. ストリーマユニットを外す

- ① ストリーマユニットを引下げ、外します。



2. 光触媒集塵・脱臭フィルターを外す

- ① 光触媒集塵・脱臭フィルターは圧縮させながらツメ6カ所から外します。



事前準備

- ◎ エアフィルターの取外要領に従って

エアフィルター

を取外します。

- ★ お手入れ時には、水洗いしないでください。水洗いすると、集塵・脱臭効果が低下して使えなくなります。

前面パネルの取外要領



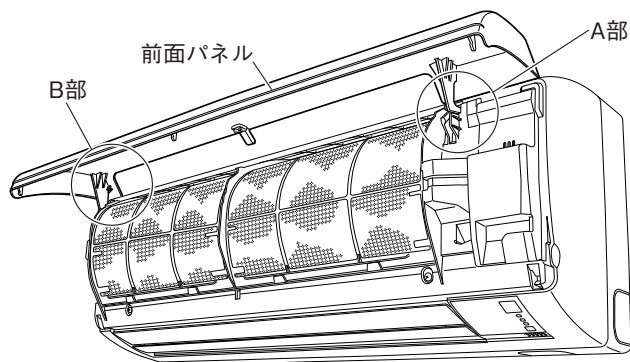
警告

分解作業を行うときは、総ての電源を遮断後、10分以上経過した後に行ってください。

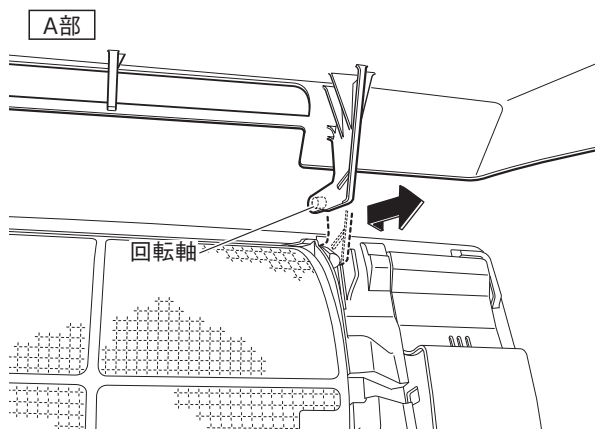
作業手順

ポイント

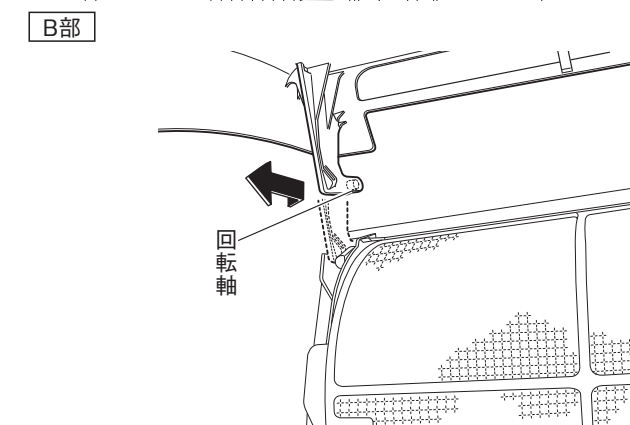
- ①前面パネルを開き
止まる位置より上に
開きます。



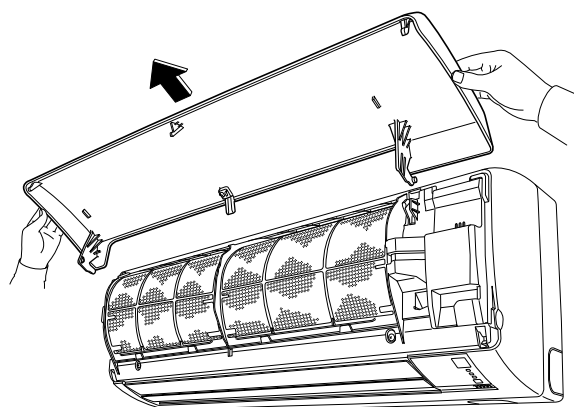
- ②A部の回転軸を
左にずらし、外します。



- ③B部の回転軸を
右にずらし、外します。



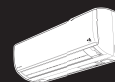
- ④前面パネルを取外します。



★左右の回転軸はそれぞれ内側に少しスライドさせると外れます。

取付時の注意事項

★取付時は、左右の回転軸を片方ずつ順に溝に合せ、奥まで押込みます。



水平羽根 垂直羽根) の取外要領



警告

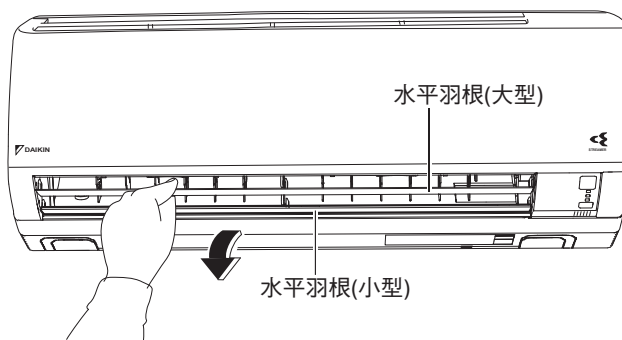
分解作業を行うときは、総ての電源を遮断後、10分以上経過した後に行ってください。

作業手順

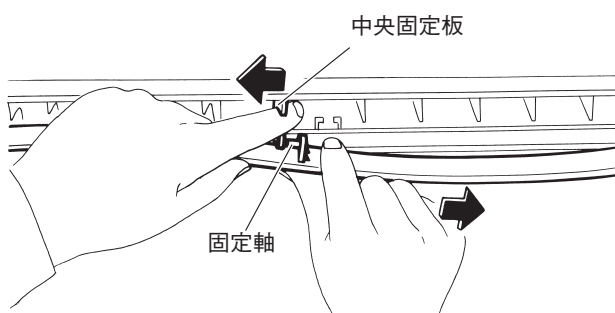
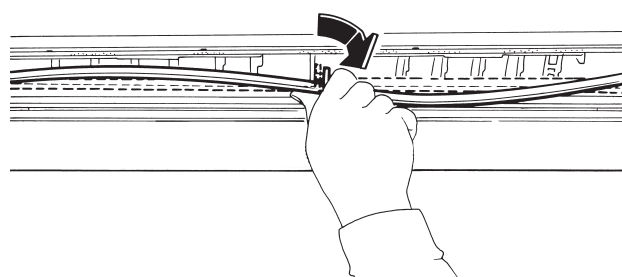
ポイント

1. 水平羽根(大型)を外す

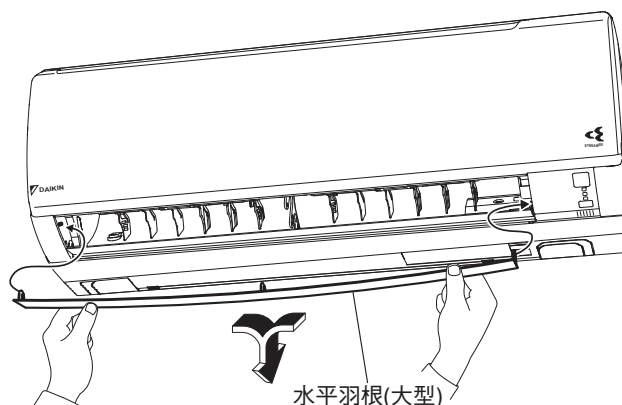
①水平羽根(大型)を開きます。



②中央部の固定軸は水平羽根(大型)を少しわん曲させ外します。



③水平羽根(大型)を外します。

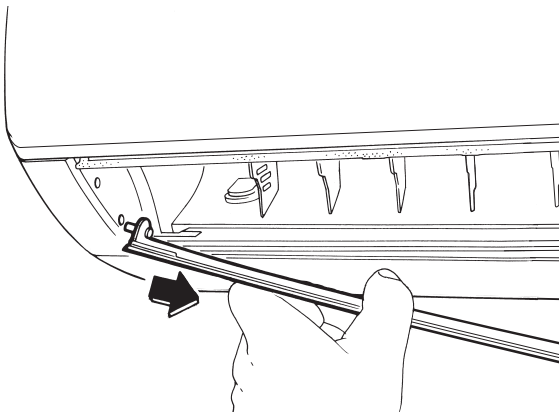
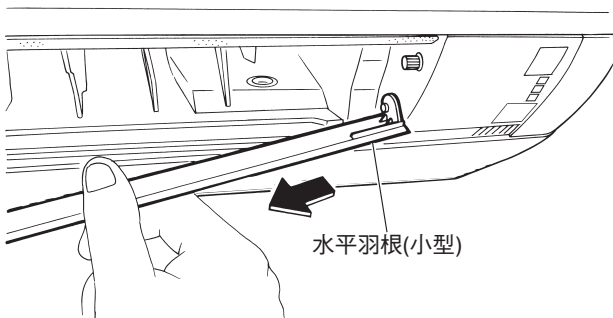
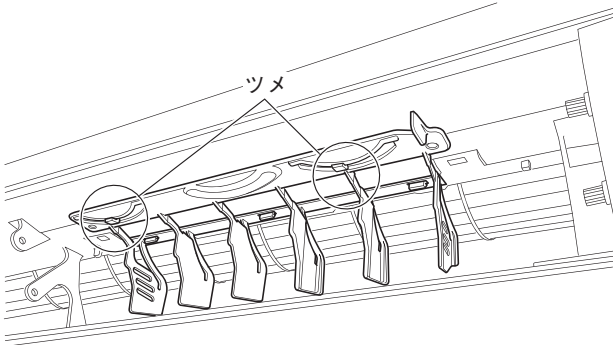


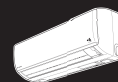
取付時の注意事項

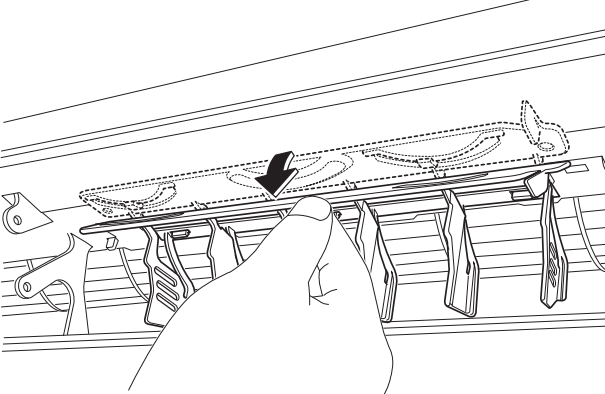
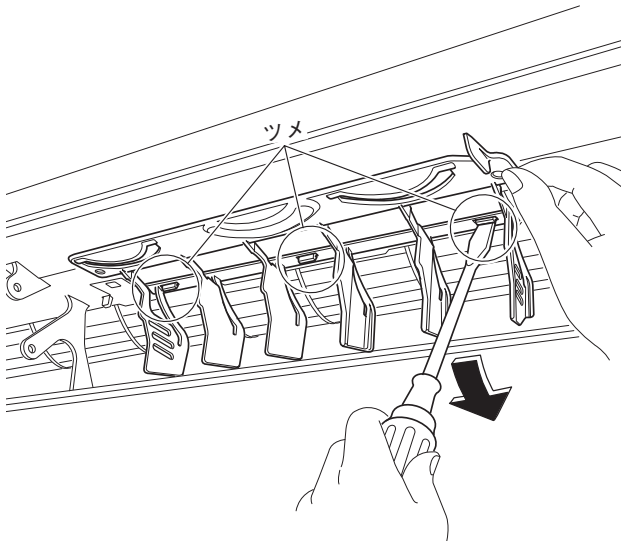
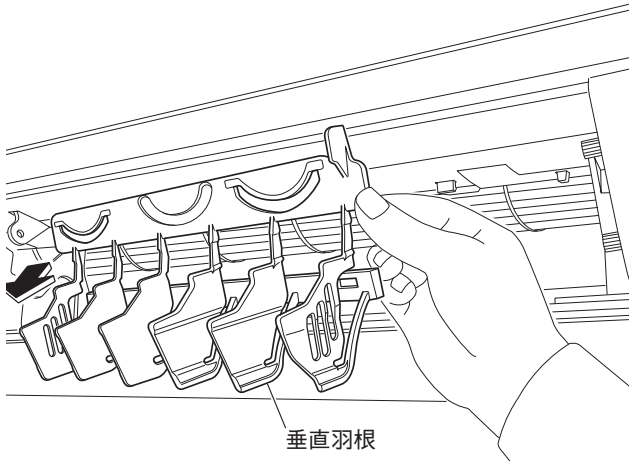
- ★水平羽根は大型は上に、小型は下に間違えないように取付けます。
- ★中央部の固定部はたわませると簡単に取外せます。

取付時の注意事項

- ★右側にはキー合せがありますので、回転させながら先に差込んでください。
- ★水平羽根(大型)の固定部を取付けます。(中央固定軸と左の取付け穴)

作	業	手	順	ポ	イ	ン	ト	
2.水平羽根(小型)を外す ①中央部の固定軸を外します。 ②水平羽根(小型)を少しわん曲させ左側の軸を外します。 ③右側の軸を外します。				  水平羽根(小型) 3.垂直羽根を外す ①手前側のツメ2カ所を外します。  ツメ				取付時の注意事項 ★右側面にはキー合せがありますので、回転させながら先に差込んでください。 ★水平羽根の固定部を取付けます。(中央固定軸と左の取付穴) ★垂直羽根6枚が連結棒と一体化しています。(一枚だけ交換できません。) ★垂直羽根は左右の区別がありません。



作業手順	ポイント
②次に奥側のツメを マイナスドライバーで ３カ所を外します。 ③垂直羽根を取外します。	  

前面グリルの取外要領



警告

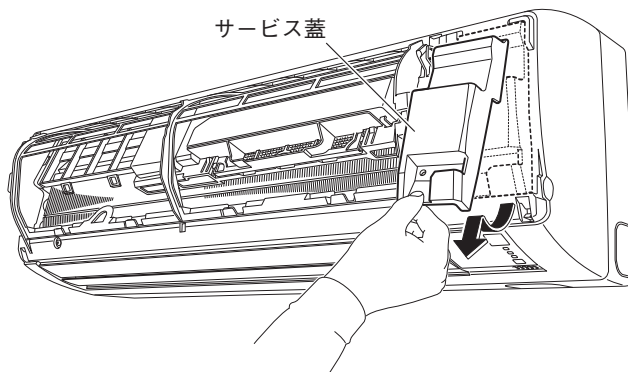
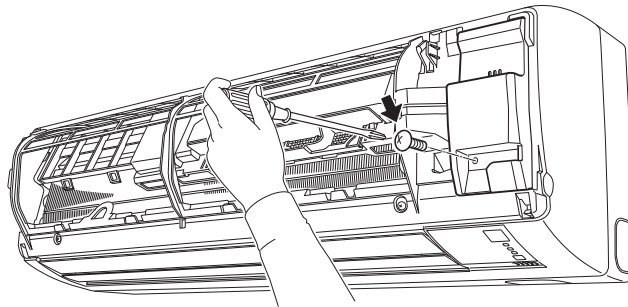
分解作業を行うときは、総ての電源を遮断後、10分以上経過した後に行ってください。

作業手順

ポイント

1. サービス蓋を外す

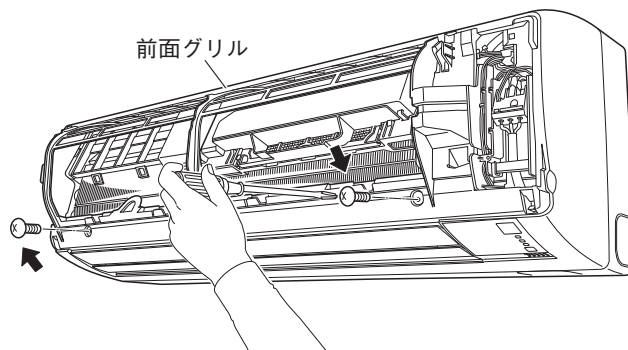
- ① サービス蓋はネジ1本を外し手前に引出し取外します。



サービス蓋

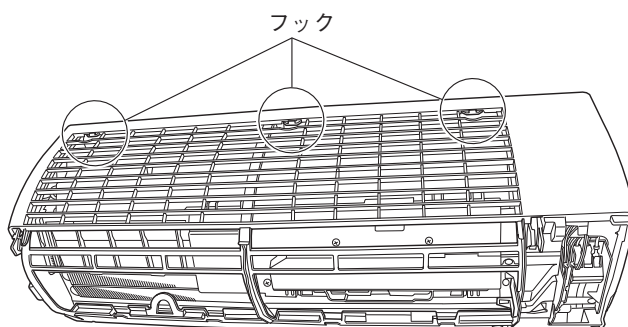
2. 前面グリルを外す

- ① 前面グリルは左右2本のネジを外します。



前面グリル

- ② 上部にフックが左右と中央に計3カ所あります。



フック

事前準備

- ◎ エアフィルターの取外要領に従って

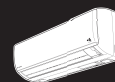
エアフィルターを前面パネルの取外要領に従って

前面パネルを取外します。

- ★ 特に現地設定スイッチはありません。

また、前面グリルを外す場合、サービス蓋を外す必要はありません。

- ★ 取付時は取外時と逆の要領で行ってください。



作業手順	ポイント
③各フックを 下に押しながら、天面を 指で持上げるようにして 外します。 ④前面グリルは、一旦 上部を前へ傾けます。 ⑤下部を持上げ そのまま水平に引出すと 外れます。	★…(凸部)があり、指先で位置が確認できます。 マイナスイドライバーを使います 取付時の注意事項 ★取付時には、各フックが元通りになっていることを確認します。

脱臭エレメント組立品の取外要領



警告

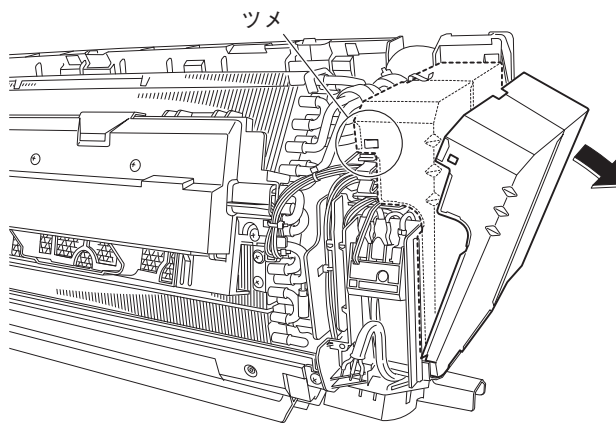
分解作業を行うときは、総ての電源を遮断後、10分以上経過した後に行ってください。

作業手順

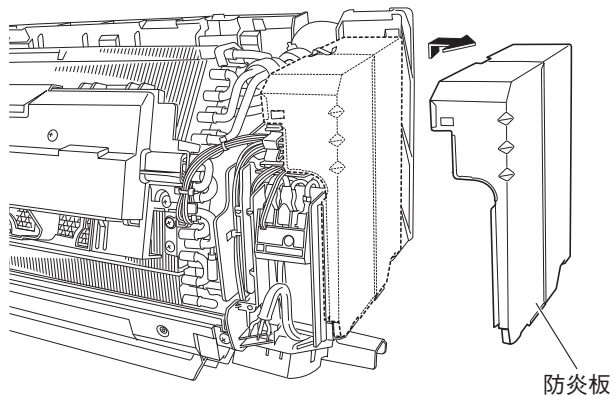
ポイント

1. 防火板を外す

- ① 防火板は上部のツメ 1 カ所を外します。

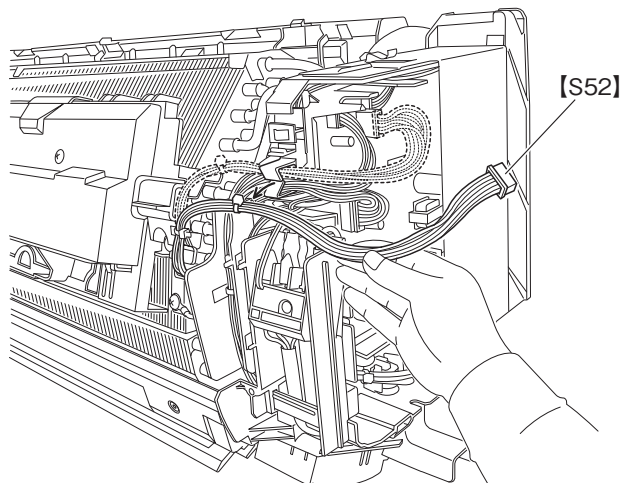


- ② 防火板を持上げ取外します。



2. 脱臭エレメント組立品を外す

- ① コネクタ【S52】を外します。
- ② ハーネスを溝から外します。

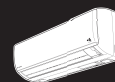


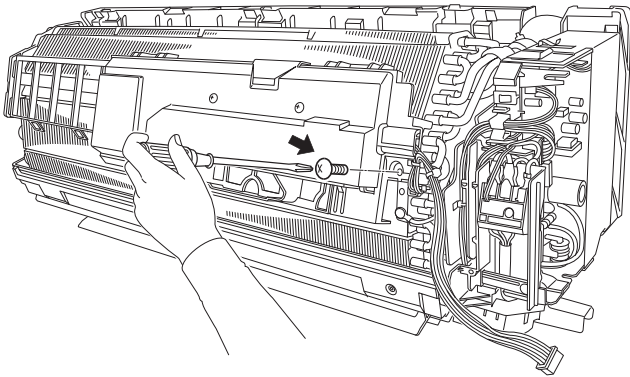
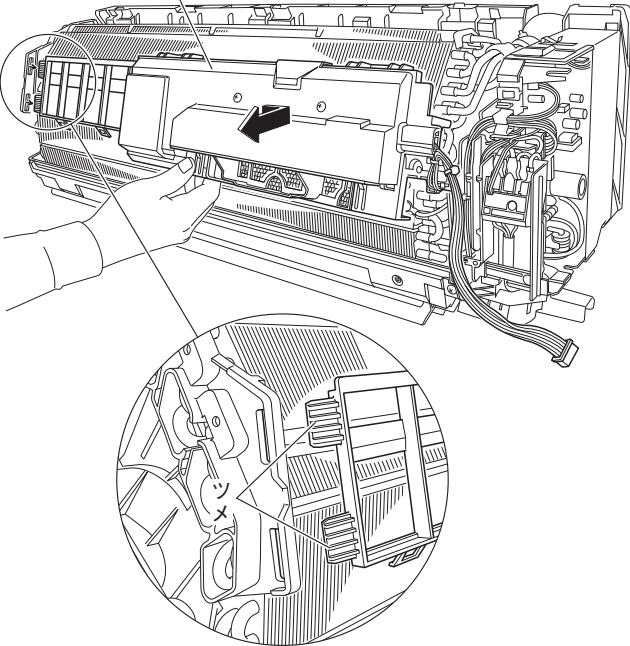
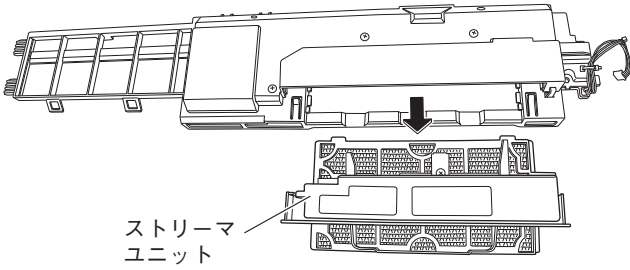
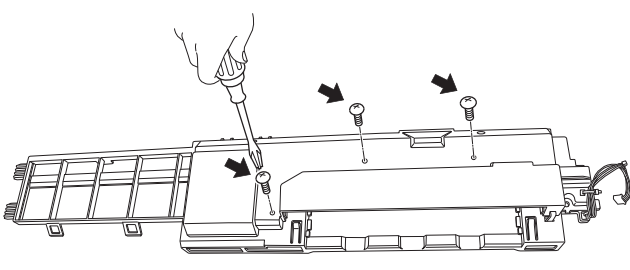
事前準備

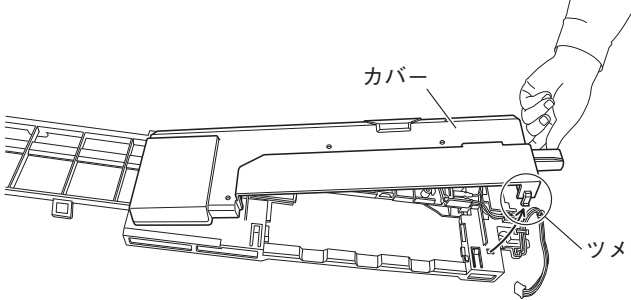
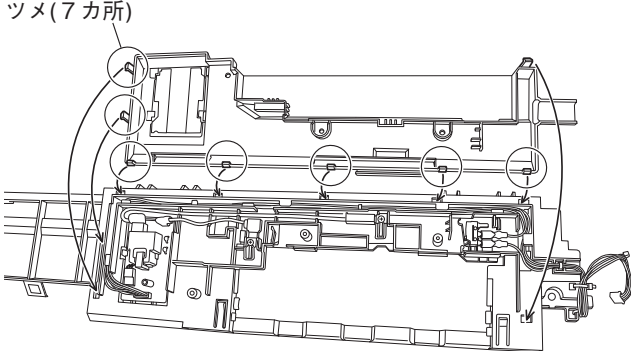
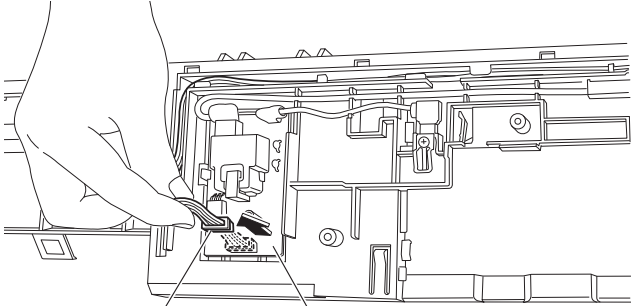
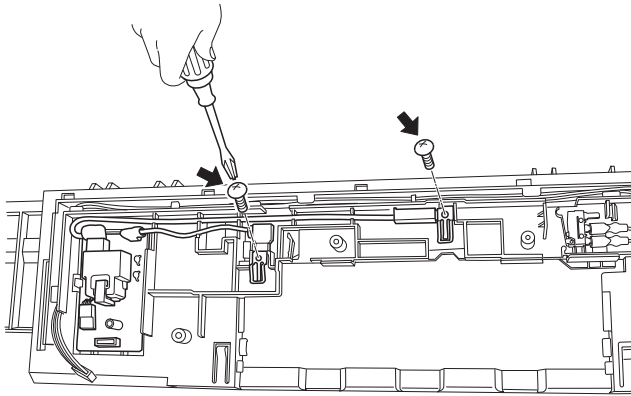
- ◎ 前面グリルの取外要領に従って

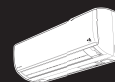
前面グリル
を取外します。

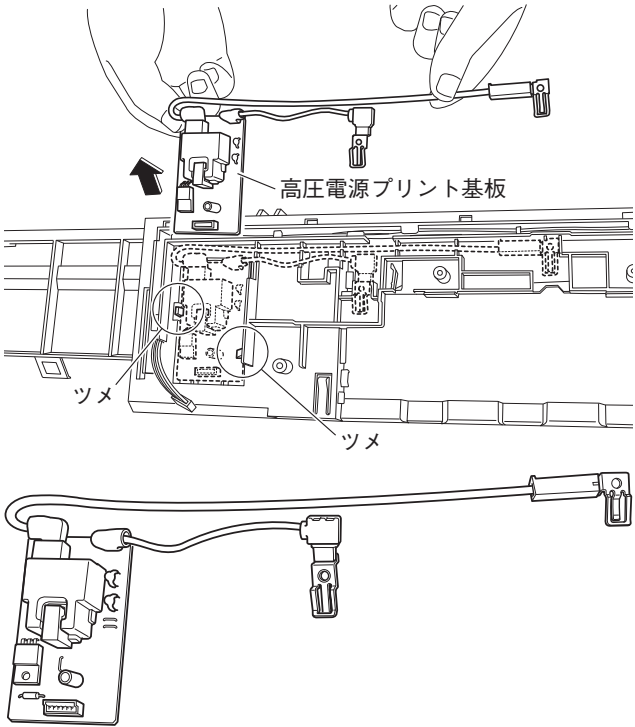
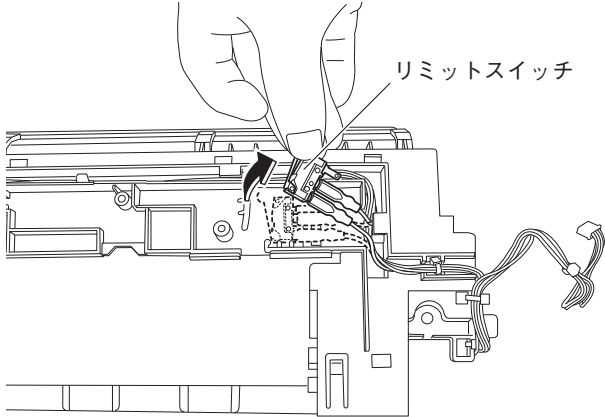
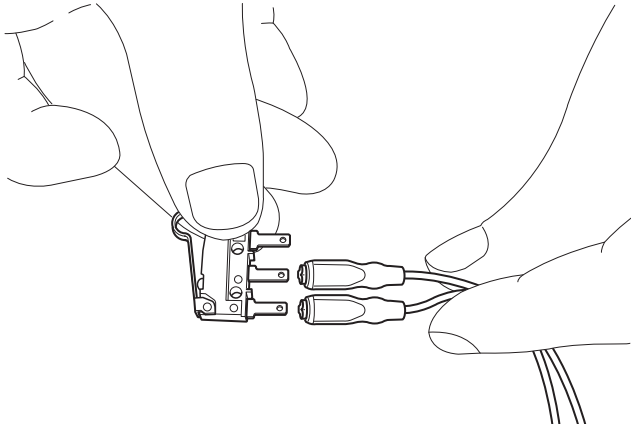
【S52】: プリント基板 4
【CN401】へ



作業手順	ポイント
③ネジ1本を外します。 ④脱臭エレメント組立品を 右にスライドし ツメ2カ所を外して 取外します。 3.高圧電源プリント基 板を外す ①ストリーマユニットを 引抜きます。 ②ネジ3本を外します。	 脱臭エレメント組立品   ストリーマ ユニット 

作	業	手	順	ポ	イ	ン	ト
③ツメ 1 カ所を外し カバーを浮かせます。							
④他の 7 カ所のツメを外し カバーを外します。				★取付時は、ツメ 8 カ所をはめ込んでください。			
⑤高圧電源プリント基板の コネクタ【CN401】を 外します。				【CN401】：プリント基板 4 【S52】へ			
⑥ネジ 2 本を外します。							



作業手順	ポイント
⑦高圧電源プリント基板はツメ2カ所を外し取外します。	
4.リミットスイッチを外す ①リミットスイッチは持上げて外します。	
②リミットスイッチからコネクタを引抜きます。	

★コネクタ取付時、取付位置に注意してください。

電装品箱の取外要領



警告

分解作業を行うときは、総ての電源を遮断後、10分以上経過した後に行ってください。

作業手順

ポイント

- ①ワイヤハーネスの引廻しです。

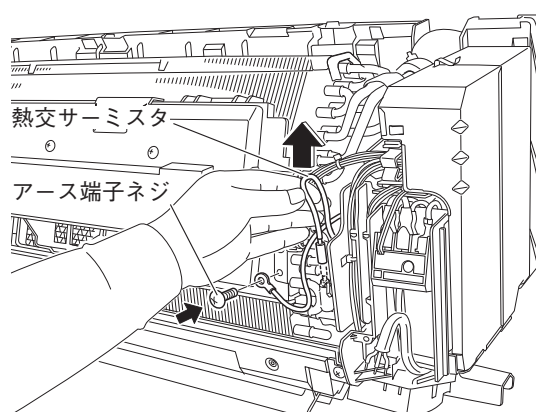
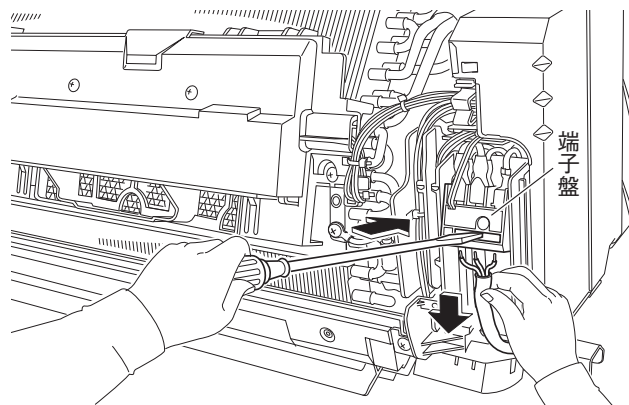
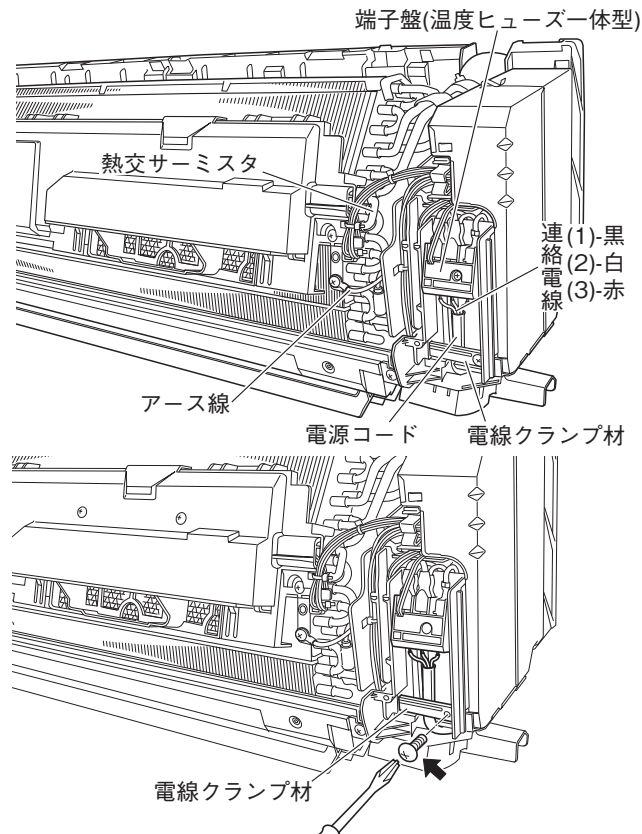
1. 連絡電線を外す

- ①連絡電線クランプ材のネジ1本を外します。

- ②端子盤の白い部分を押し連絡電線を引抜きます。

- ③アース端子ネジを外します。

- ④熱交サーミスタを引抜きます。



事前準備

- ◎前面グリルの取外要領に従って

前面グリル

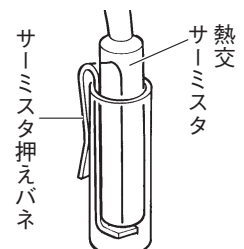
を取外します。

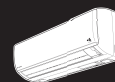
- ★温度ヒューズは端子盤と一体型です。部品交換時は端子盤組立品で手配します。

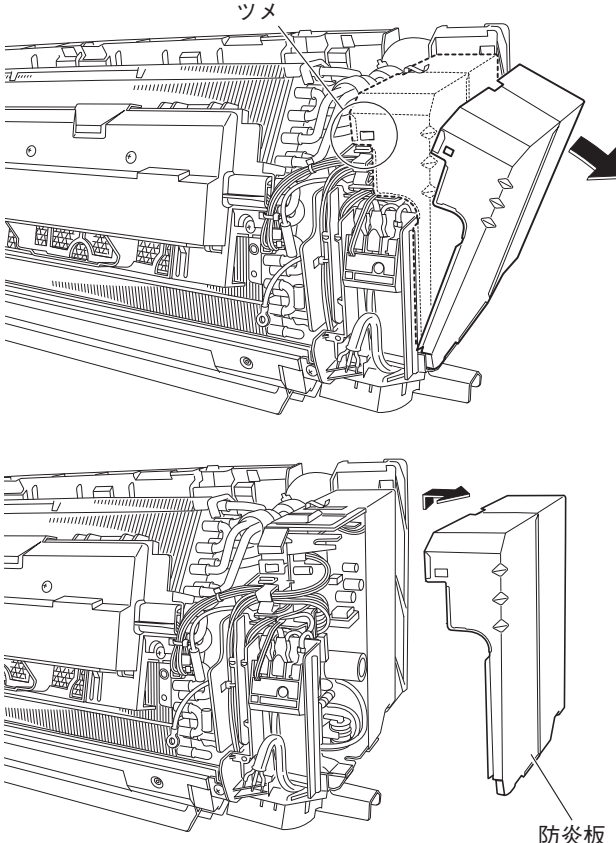
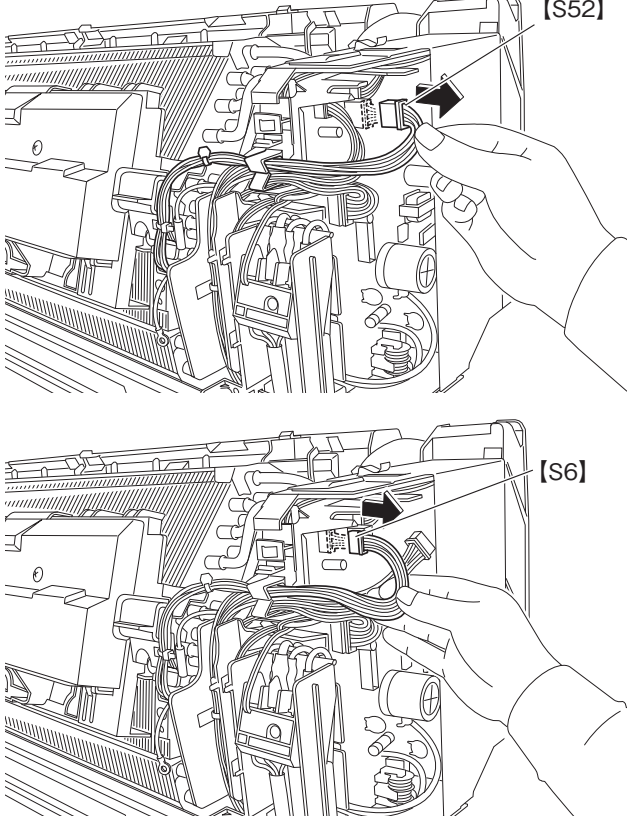
- ★(1)黒-電源
(2)白-電源
(3)赤-信号

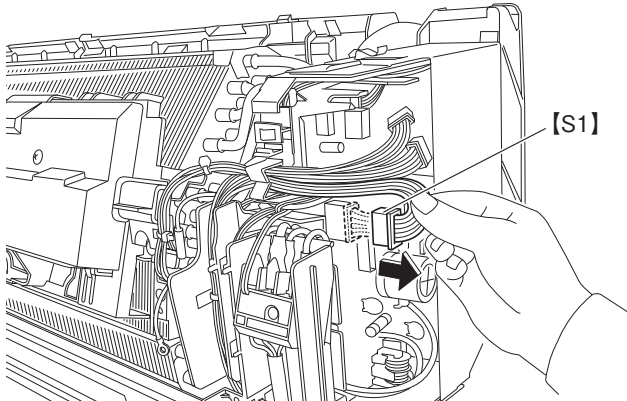
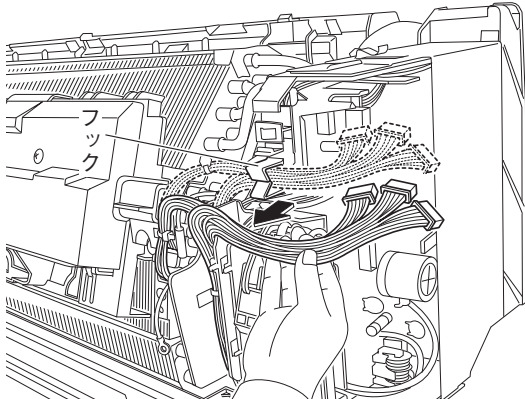
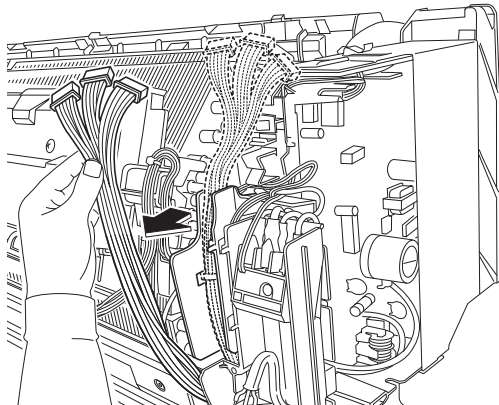
- ★アース線は200V室内機のみついています。(室内電源仕様タイプのみ)

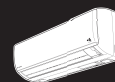
- ★熱交サーミスタ押えバネを落とさないように注意してください。

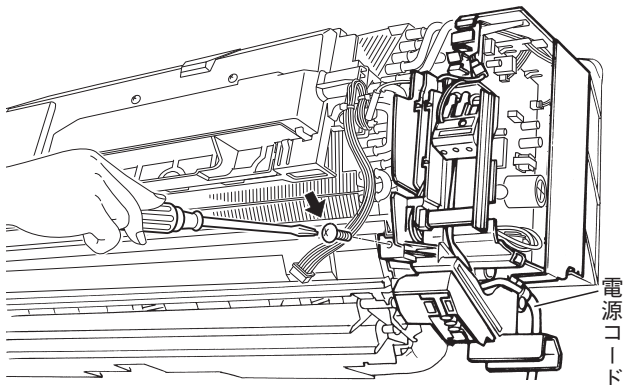
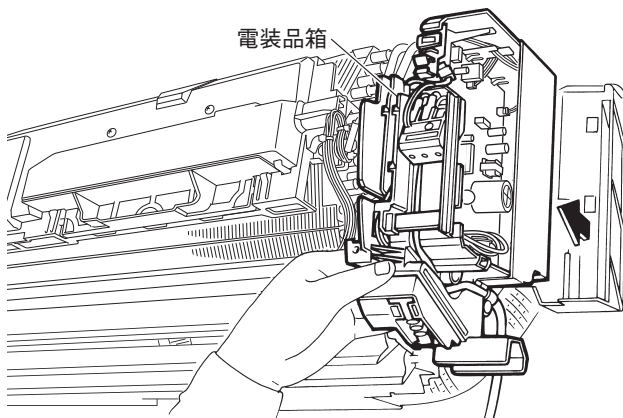
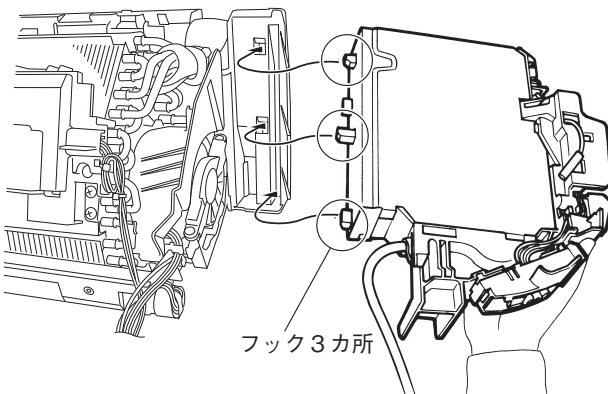




作業手順	ポイント
2. 防災板を外す ① 防災板は上部のツメ 1 カ所を外します。 ② 防災板を持上げ取外します。	
3. ワイヤハーネスを外す ① 高圧電源プリント基板コネクタ【S52】を外します。 ② スイング電動機コネクタ【S6】を外します。	

作	業	手	順	ポ	イ	ン	ト
③ファン電動機コネクタ【S1】を外します。							
④ワイヤハーネスをフックより外します。							
⑤ワイヤハーネスを溝から取外します。							



作業手順	ポイント
4.電装品箱を外す ①電装品箱の固定ネジを外します。 ②電装品箱はそのまま手前に引出します。 ③取付時は本体の角穴にフック(3カ所)を合せます。	   ★電装品箱の背面にフック(3カ所)があります。

プリント基板の取外要領



警告

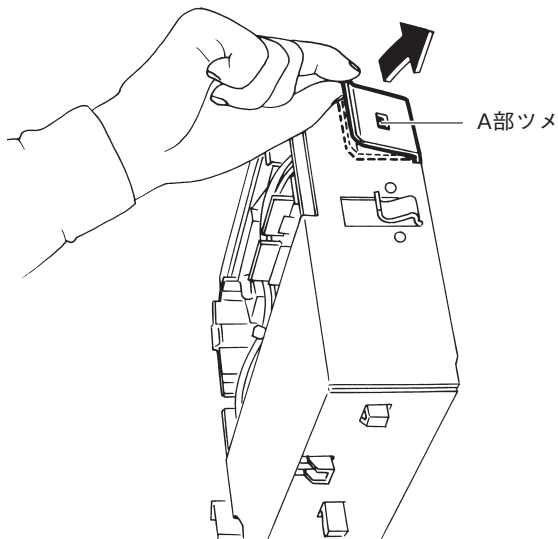
分解作業を行うときは、総ての電源を遮断後、10分以上経過した後に行ってください。

作業手順

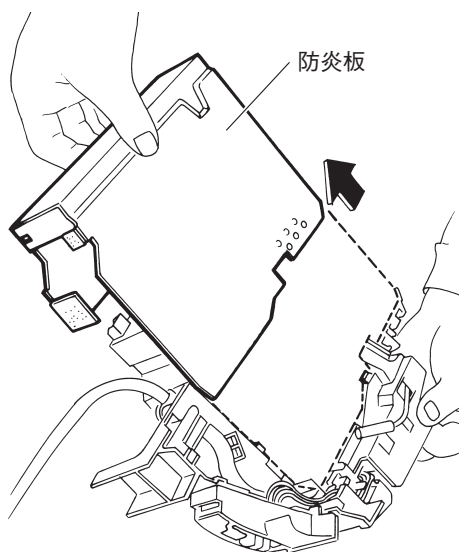
ポイント

1. 防火板を外す

- ① 防火板のA部のツメを外します。

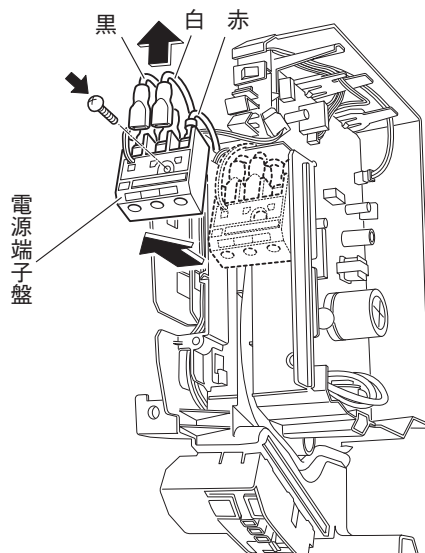


- ② 防火板を引抜きます。



2. ワイヤハーネスを外す

- ① ネジ1本を外し
電源端子盤を外します。
② 電源電線のファストン端子
2本を外します。



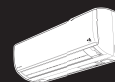
事前準備

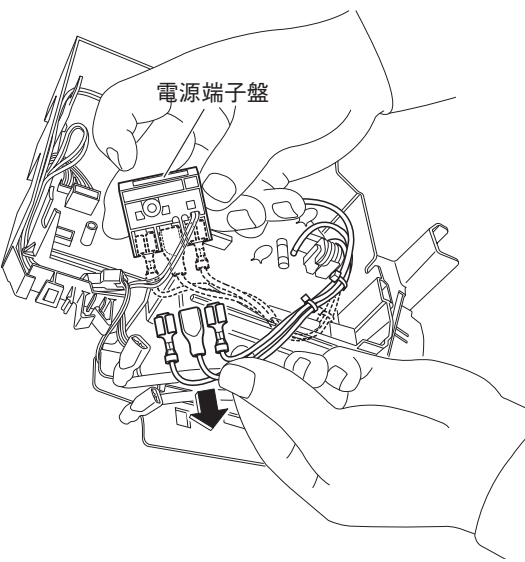
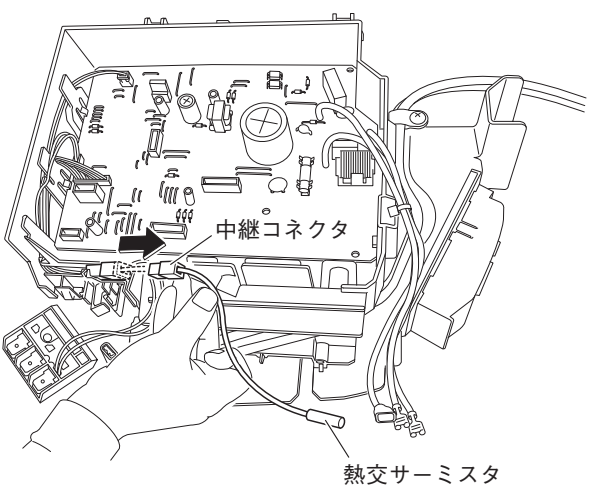
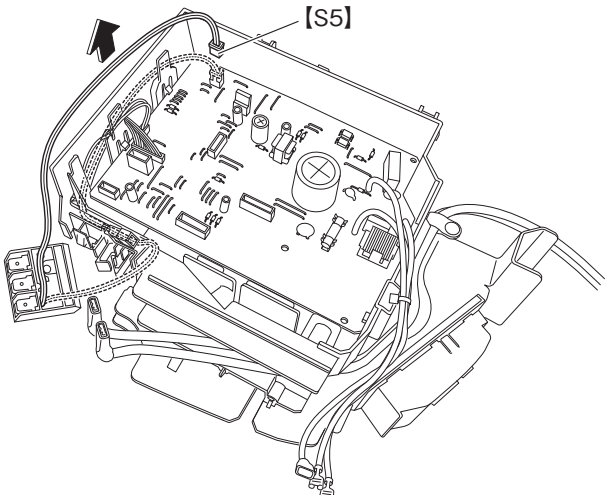
- ◎ 電装品箱の取外要領に従って

電装品箱

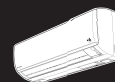
を取外します。

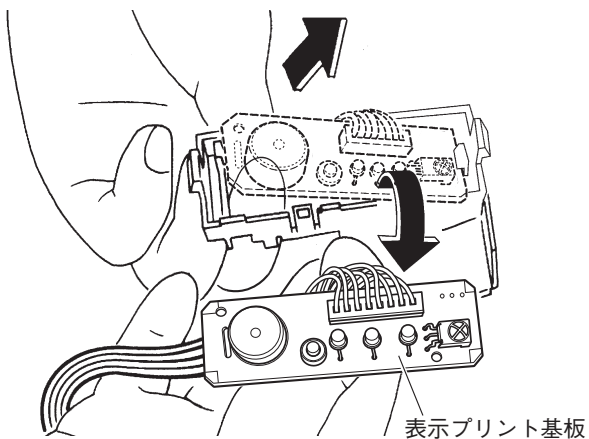
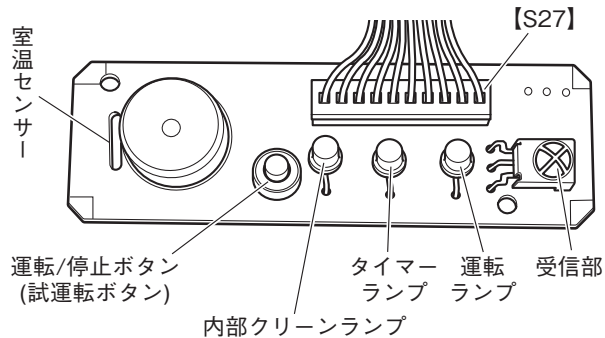
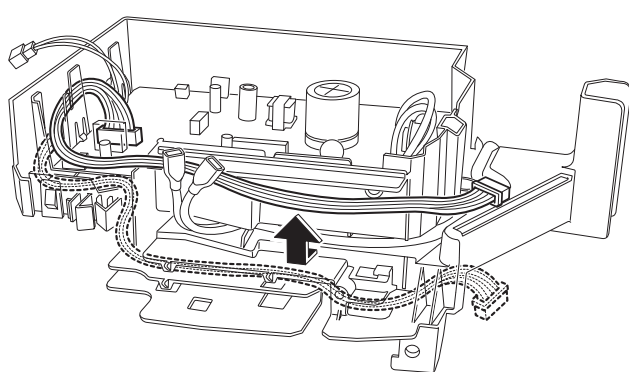
- ★ 電源電線は室内電源仕様タイプのみ。



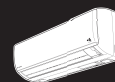
作業手順	ポイント
③ハーネスを溝から外します。 ④電源端子盤からファストン端子3本を外します。 3.コネクタを外す ①熱交サーミスタの中継コネクタを外します。 ②温度ヒューズコネクタ【S5】を外します。	   【S5】：温度ヒューズ

作業手順	ポイント
4.表示プリント基板を外す ①ランプカバー下部のフックを1カ所外します。 ②ランプカバー上部のフックを1カ所外します。 ③ランプカバーのツメ2カ所を外します。	



作業手順	ポイント
④ランプカバー表側から指で押し取外します。 ⑤表示プリント基板の各部名称です。 ⑥連絡コネクタ【S27】を外します。 ⑦表示プリント基板用ワイヤハーネスの引廻しです。 ⑧ワイヤハーネスを溝から外します。	 表示プリント基板  室温センサー 【S27】 運転/停止ボタン (試運転ボタン) タイマーランプ 内部クリーンランプ 運転ランプ 受信部 【S27】：制御プリント基板の【S26】へ 

作	業	手	順	ポ	イ	ン	ト
5.制御プリント基板を外す ①制御プリント基板は上部フック2カ所を外します。 ②フックは背面より外します。 ③制御プリント基板の上部を持上げ外します。 ④制御プリント基板の各部名称です。				[S1] : ファン電動機 [S5] : 温度ヒューズ [S6] : スイング電動機 [S26] : 表示プリント基板へ (外せません) [S32] : 熱交サーミスタ (外せません) [S52] : 高圧電源プリント 基板へ [S403] : HAプリント基板へ (オプション)			



水平羽根スイング電動機の取外要領

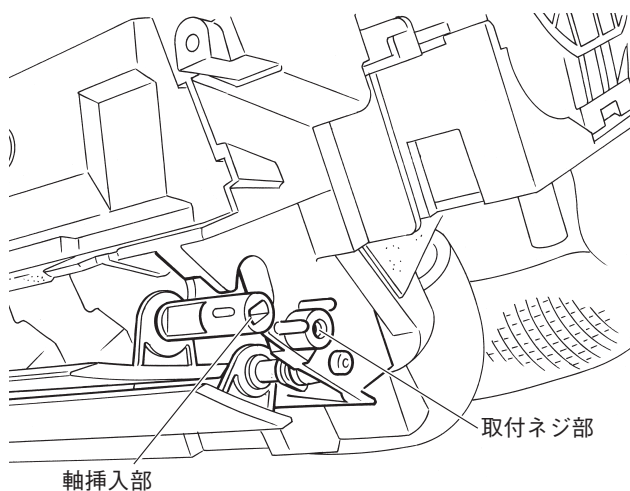
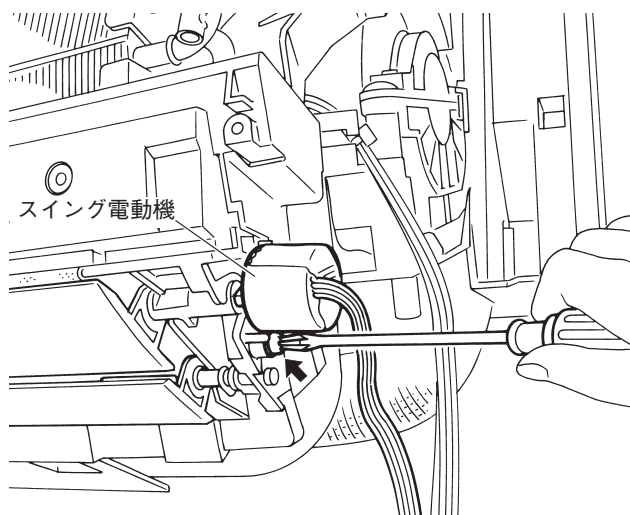
**警告**

分解作業を行うときは、総ての電源を遮断後、10分以上経過した後に行ってください。

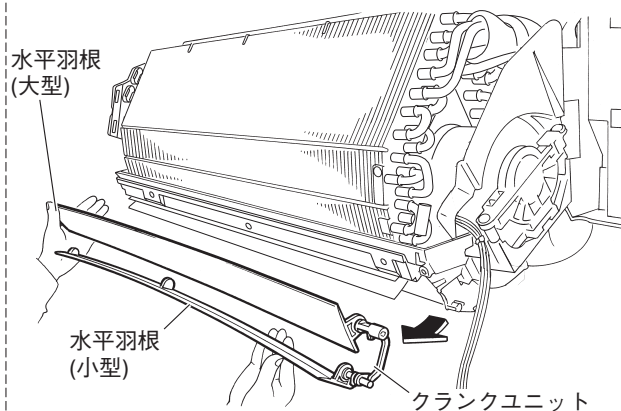
作業手順

ポイント

- ①スイング電動機はネジ1本を外します。



- ②水平羽根(大型、小型)とクランクユニットは一体で取外せます。



事前準備

- ◎電装品箱の取外要領に従って

電装品箱

を取外します。

- ★脱臭エレメント組立品は外さなくても取外せます。

熱交換器の取外要領

⚠ 警告

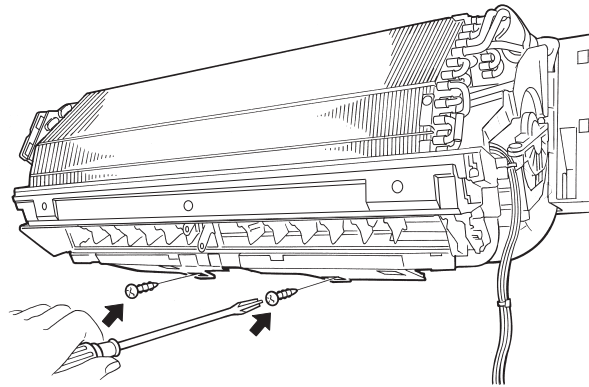
分解作業を行うときは、総ての電源を遮断後、10分以上経過した後に行ってください。

作業手順

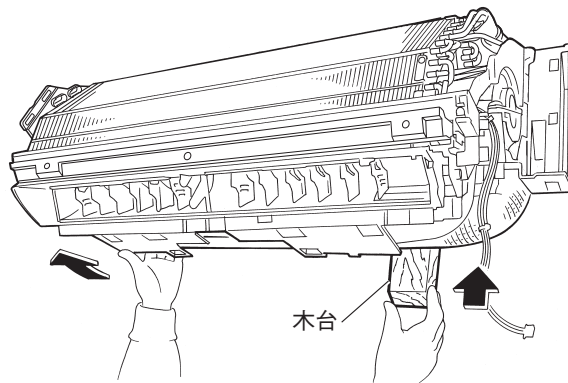
ポイント

1. 冷媒配管を外す

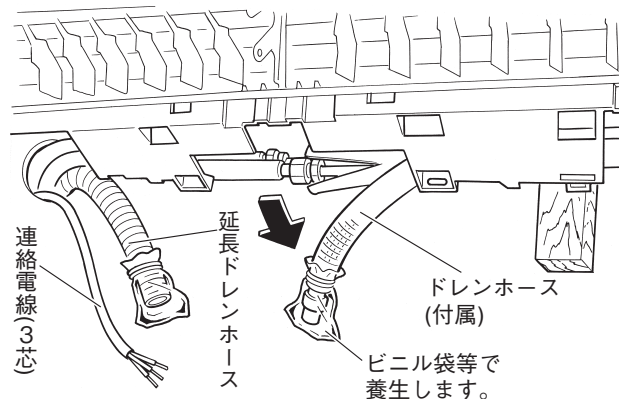
- ① 据付板との固定ネジを外します。



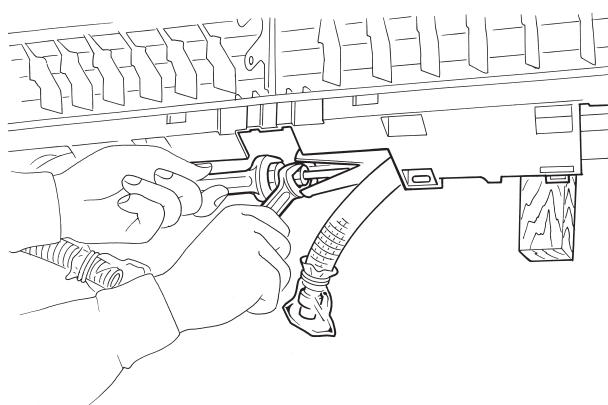
- ② 室内機は木台などで浮かします。



- ③ 残留ドレン水が床を汚さないようビニル袋等で養生してください。



- ④ ガス管接続口のフレアナットをスパナの2丁掛けで外します。



事前準備

- ◎ 脱臭エレメント組立品の取外要領に従って
脱臭エレメント組立品を電装品箱の取外要領に従って
電装品箱を取外します。

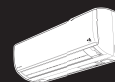
⚠ 警告

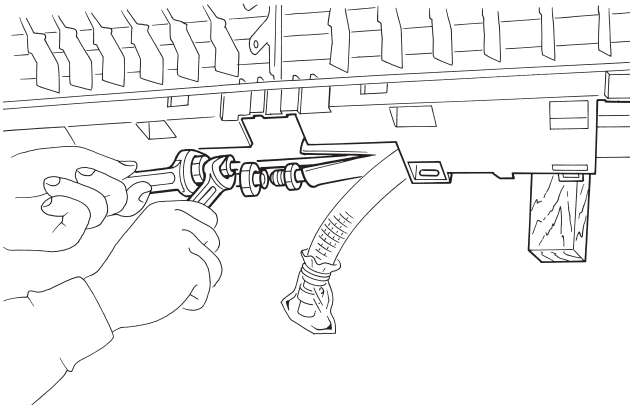
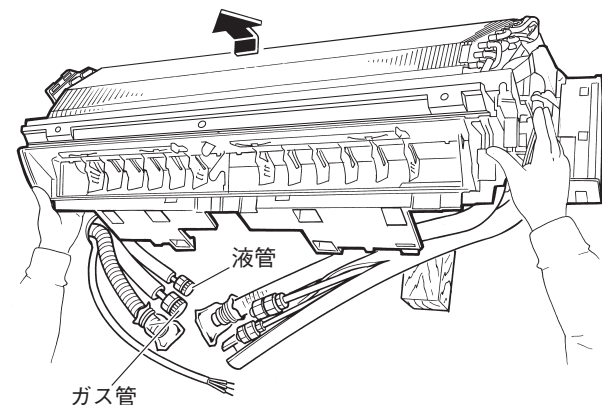
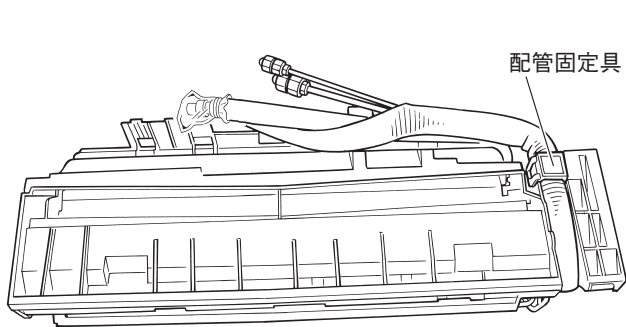
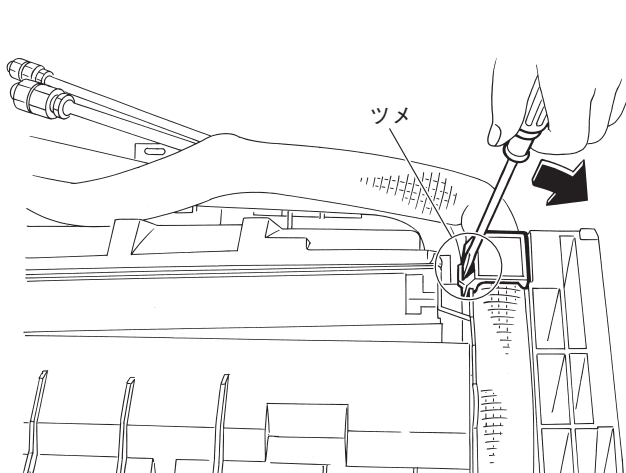
ポンプダウン作業では、冷媒配管を外す前に圧縮機を必ず停止してください。圧縮機を運転したまま、かつ閉鎖弁(バルブ)開放状態で冷媒配管を外すと空気などを吸引し、冷凍サイクル内が異常高圧になり、破裂、ケガなどの原因になります。

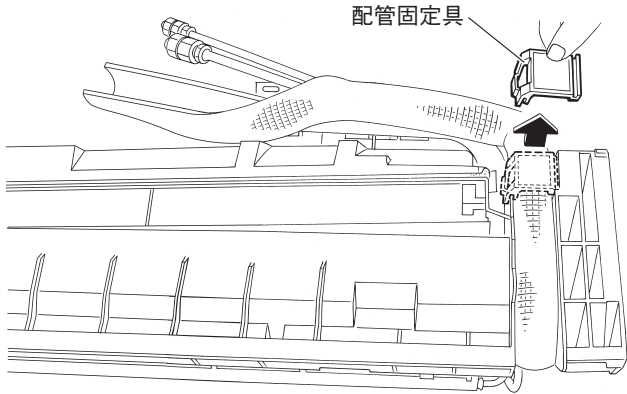
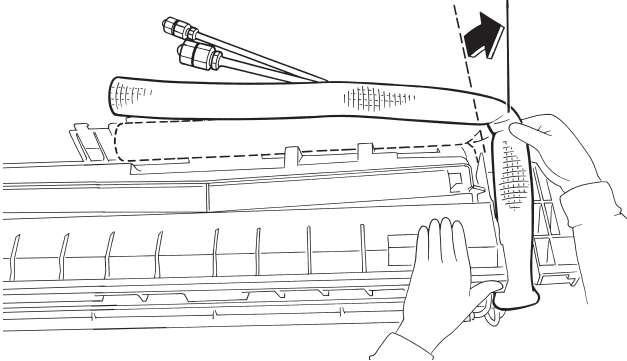
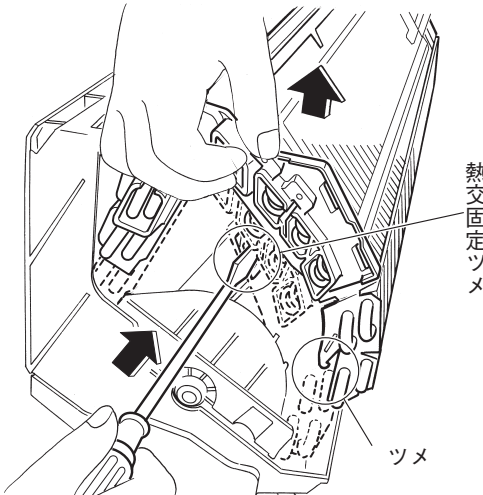
- ★ ドレンホースが壁に埋込されている場合は、ドレンホースを抜いてから取外します。

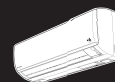
⚠ 注意

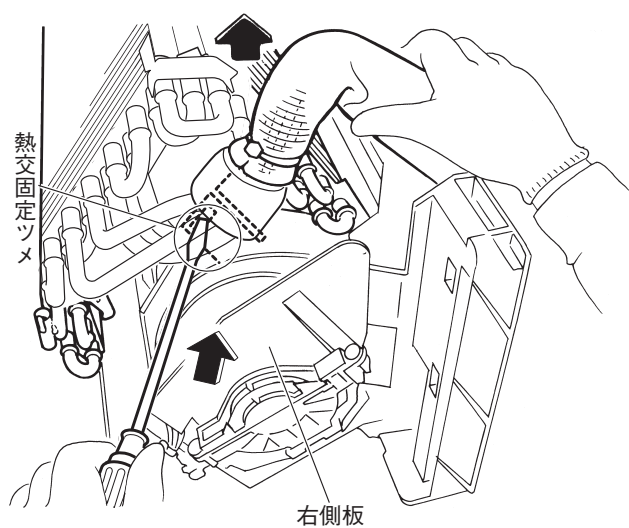
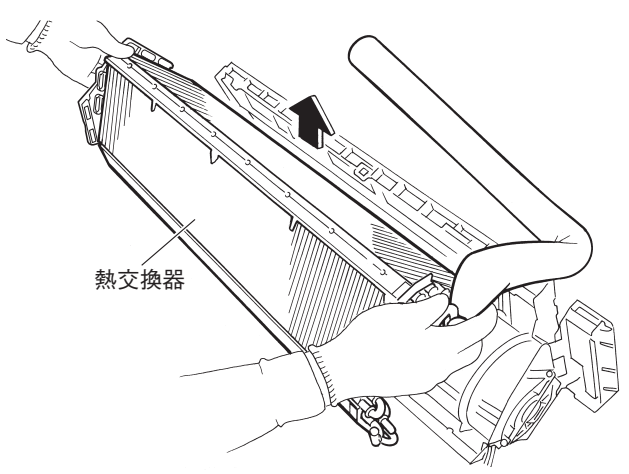
地球環境保護の観点からエアパージは必ず真空ポンプをご使用ください。



作業手順	ポイント
⑤液管接続口の フレアナットを スパナの2丁掛けで 外します。 2.室内機を外す ①室内機を据付板より 取外します。 3.配管固定具を外す ①本体裏側の配管固定具は ツメ1カ所を外します。	    ★冷媒配管を外したとき、配管側、本体側とも、フレアナットと仕切蓋またはキャップを取付けゴミ、水分などが入らないよう養生します。

作	業	手	順	ポ	イ	ン	ト
4.熱交換器を外す ①補助配管は少し浮かせます。 ②左側板の熱交固定ツメを押し外してから持上げます。				注意 熱交換器を取外し、取付けする際は、必ず手袋を着用するか、布などを巻いて作業してください。(フィンでケガをする恐れがあります。)			
				  			



作業手順	ポイント
③右側板の熱交固定ツメを押し外してから持上げます。  ④熱交換器は持上げ外します。 	 注意 熱交換器を取外し、取付けする際は、必ず手袋を着用するか、布などを巻いて作業してください。(フィンでケガをする恐れがあります。)

ファンロータ ファン電動機) の取外要領



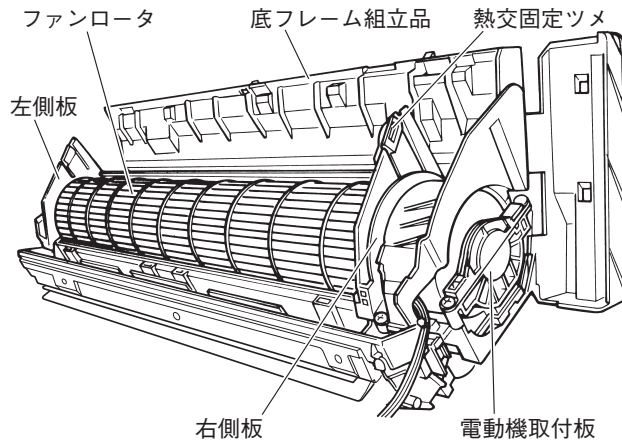
警告

分解作業を行うときは、総ての電源を遮断後、10分以上経過した後に行ってください。

作業手順

ポイント

1. 右側板を外す



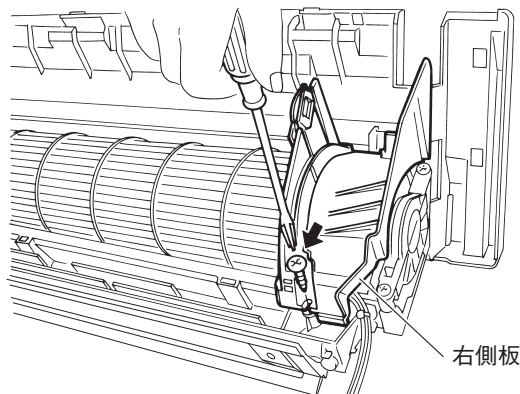
事前準備

◎熱交換器の取外要領に従って

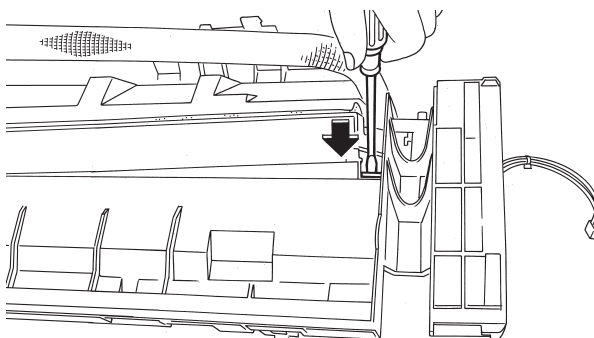
熱交換器

を取外します。

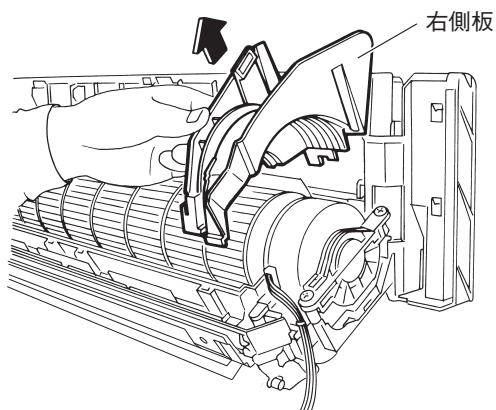
①右側板は
ネジ1本を外します。

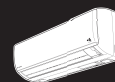


②背面より
マイナスドライバーで
ツメを外します。



③右側板を外します。



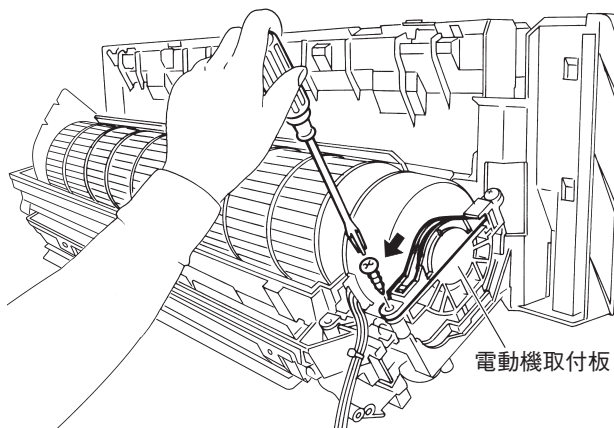


作業手順

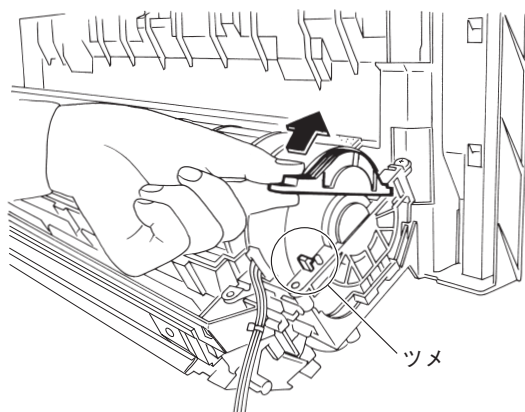
ポイント

2. ファンロータ・ファン電動機を外す

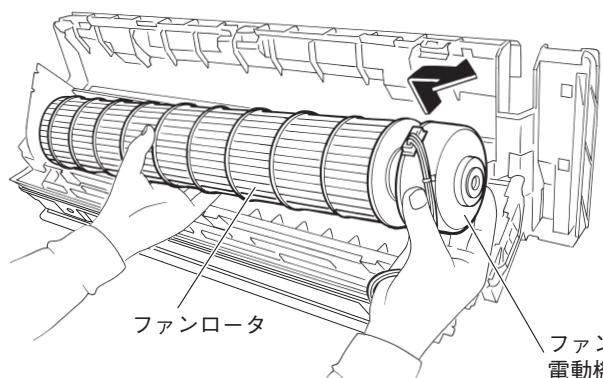
① 電動機取付板は
ネジ1本を外します。



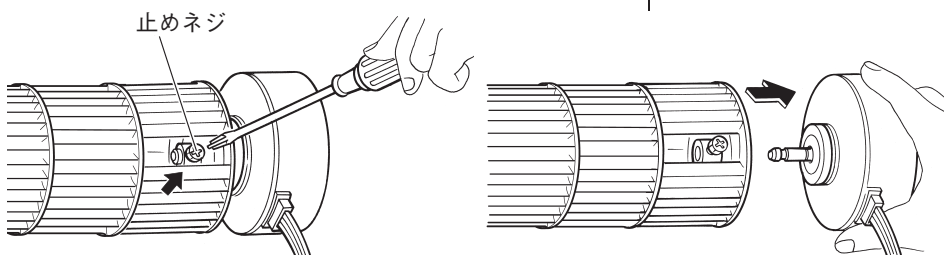
② 電動機取付板のツメを
外し、持ち上げ
取外します。



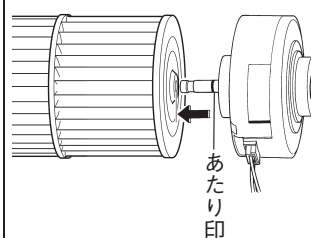
③ ファンロータおよび
ファン電動機は
右を持ち上げ
右にスライドさせ
外します。



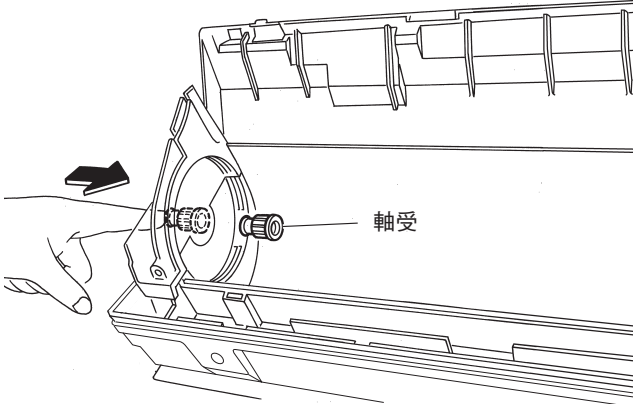
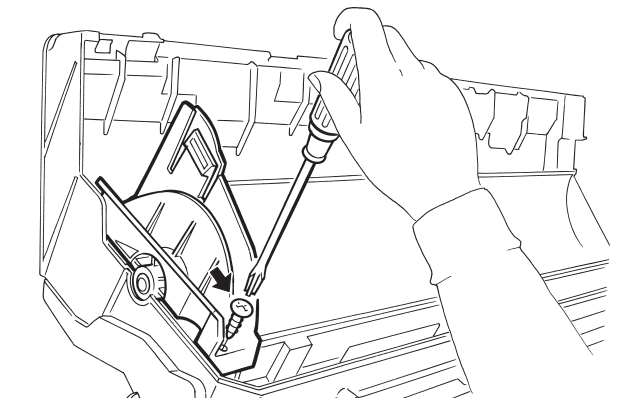
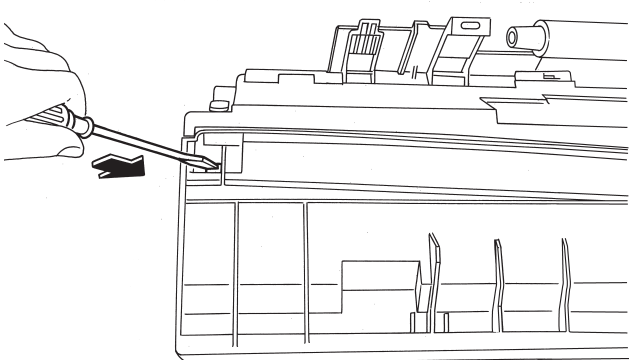
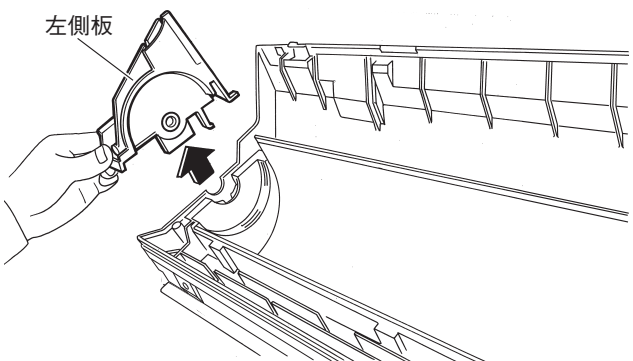
④ ファンロータと
ファン電動機は止めネジを
ゆるめ、外します。

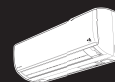


ファン電動機の取付方法



★取付時、ファン電動機の
シャフトのある目印をファ
ンロータの右側面にあわせ
てください。

作業手順	ポイント
3.軸受を外す ①軸受を外側から押し 取出します。 4.左側板を外す ①左側板はネジ1本を 外します。 ②背面より、 マイナスドライバーで ツメを外します。 ③左側板を外します。	   



ドレンホースの取替要領

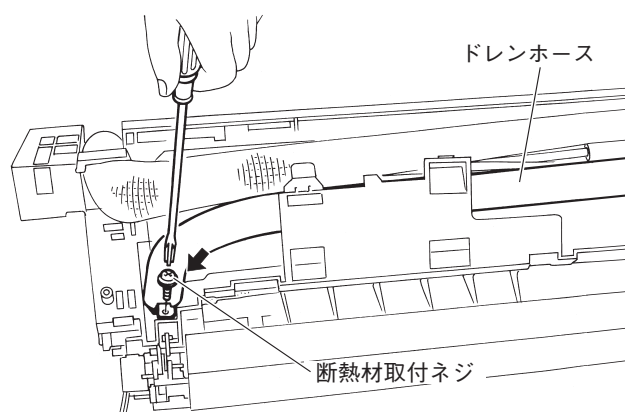
**警告**

分解作業を行うときは、総ての電源を遮断後、10分以上経過した後に行ってください。

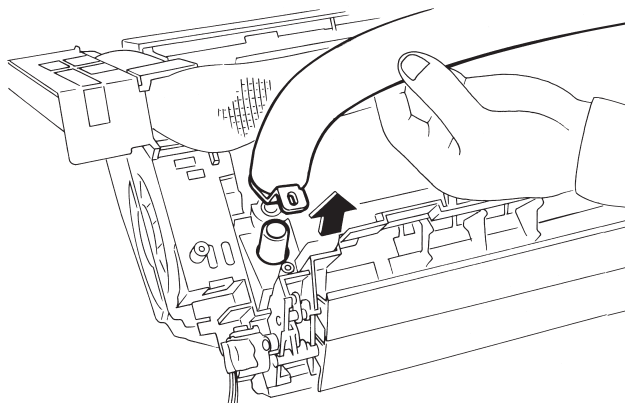
作業手順

ポイント

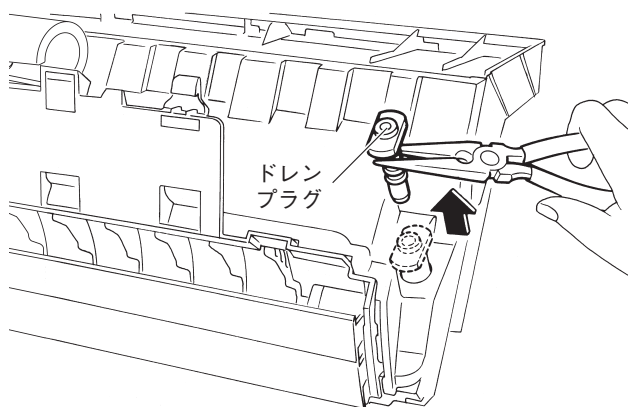
- ①右側の断熱材取付ネジを外し、ドレンホースを抜きます。



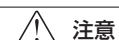
- ★断熱材取付ネジは元通りに取付けてください。
水漏れの原因になります。



- ②左側のドレンプラグをラジオペンチで外し
右ドレン配管口に六角レンチにて差込みます。



- ★六角レンチ4mmを使用します。

**注意**

ドレンプラグはドライバー等の先のとがったもので差込まないでください。(破損し、水漏れの原因となります。)

- ③ドレンホースを左ドレン配管口に
しっかり差込み
断熱材取付ネジで共締めします。

